

山地災害の危険信号を見逃すな！

8つの危険信号に注意してください。

山地災害が起こる多くの場合、山の斜面や川の流れをよく観察してみると、事前に危険信号と思われる変化が確認できます。
特に次の8つの危険信号に注意してください。

<p>①川がにごった 川がにごり、木の枝などが混ざり始めた</p> 	<p>②水位が下がった 雨が降り続けているのに川の水位が下がった</p> 	<p>③亀裂が走った 山の木が傾いたり斜面に亀裂が走った</p> 	<p>④石が落ちてきた 山の斜面から石が転がり落ちてきた</p> 
<p>⑤わき水が止まった 今まで枯れたことのないわき水が止まった</p> 	<p>⑥わき水が増えた わき水の量が急に増えた</p> 	<p>⑦井戸水がにごった 普段澄んでいる沢や井戸の水がにごってきた</p> 	<p>⑧地鳴りがする 地鳴りの音が聞こえてきた</p> 

危険信号をキャッチしたら



山崩れなどの恐れがある箇所では、テレビなどの気象情報に注意しましょう！

すぐ避難！

危険を感じたり、役場等から連絡があったら早めに指定された場所へ避難しましょう。

すぐ通報！

災害が起こったら、すぐに110番か119番に通報しましょう。

あぶない！

災害の危険がある場所には近づかないようにしてください。

ふだんから……

家族や地域ぐるみで山くずれのおそれがある場所や避難場所について話し合うとともに、実際に自分の目で確認しておきましょう。

町のホームページにも各自治会ごとの危険箇所や町全体の防災マップが掲載されているのでご活用ください。